

第6回 百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産学術委員会（議事要旨）

日 時：2019年12月17日（火）15:00～17:30

場 所：新大阪丸ビル別館4階 4-3号室

出席者：

（委員）岡田委員、和田委員、増田委員、稲葉委員、福永委員

（オブザーバー）文化庁文化資源活用課文化遺産国際協力室西川調査官、中谷係長

-：委員、⇒：事務局

議事の公開・非公開について

-委員会の議事開始に当たり、議題1・2は公開、3・4は非公開とすることとした（大阪府情報公開条例の規定による）。

1 モニタリング項目（案）について

- 緩衝地帯の定点観測の場所については、数年試行した後に改めて検討してもよい。
- 景観変化の項目で具体的に何を記録するのか、整理しておくべき（たとえば既存不適格物件など）。
- 写真の画角・撮影範囲等について平面図上でも検討しておくこと。
⇒定点観測のための実施マニュアルを作成することとする。

2 資産の整備方針について

- イコモスは全体として一致した意見を出しにくい組織。招聘専門家の人選については、慎重に検討すること。

以 上